

資料提供
平成30年6月4日

お問い合わせ先
御坊保健所衛生環境課
担当：橋本
電話：0738-24-3617
FAX：0738-22-8751

平成30年度 動物愛護教室「わうくらす」を開催します

和歌山県では、職員及びボランティアが小学校に出向き、動物愛護についてみんなで学習するプログラム「わうくらす」を平成14年度から実施しています。

(Wakayama Animal Welfare CLASS から命名したもの)

この「わうくらす」は、人も動物も同じ生き物であることを感じ、多く飼われている動物である犬への接し方などの知識を得てもらうを通じ、命の大切さを感じ、他者への思いやりをはぐくむことを目的としています。

御坊保健所管内のいくつかの小学校でも「わうくらす」は積極的に取り入れていただいております。今年度につきましても、日高町立志賀小学校を皮切りに、各校の希望に応じ順次開催してまいりますので、お知らせいたします。

記

日高町立志賀小学校 前期プログラム

平成30年6月11日(月) 9:25～12:05 4年生～6年生

平成30年6月18日(月) 9:25～12:05 1年生～3年生

※授業風景の取材につきましては前日までに校長先生のご了解を得ていただきますようお願い申し上げます。

講師 御坊保健所衛生環境課 橋本仁

公益社団法人日本愛玩動物協会和歌山県支所長 山畑如矢

(県登録ボランティア)

内容

	2限 9:25～10:10	3限 10:25～11:10	4限 11:20～12:05
6月11日(月)	4年生 ズーノーシス(動物由来感染症)、手洗い	5年生 私たちと動物とのかわり	6年生 これまでの総復習①
6月18日(月)	1年生 命を感じる	3年生 野良犬・野良ねこ、捨て犬・捨てねこ	2年生 犬を知る

(参考)

「わうくらす」にて当所が実施しているメニュー

各校の状況に合わせて、一部または全部のメニューについて学習していただいています。

	メニュー名	概要
1	命を感じる (*犬を使用します)	聴診器などで人や犬の心音を聴取したり、犬とふれあったりして生きていることを感じる
2	生き物を飼う	生き物を飼うことの楽しみや難しさを話し合い、飼い主の義務と責任について考える
3	犬と人とのかかわり	人が犬の能力を利用して、さまざまに使役してきた歴史と、現在の関係を知る
4	野良犬・ねこ、捨て犬・ねこ	和歌山県の現状を知り、なぜいるのか、どうしたらいなくなるのかを考える
5	野生動物とのかかわり	飼われている動物とのちがいを理解し、野生動物との接し方を知る
6	ズーノーシス、手洗い	動物由来感染症があることを知り、その予防方法を考える
7	犬を知る (*犬を使用します)	犬の身体・能力・習性などを知り、人とのちがいなどを認識する
8	犬との接し方 (*犬を使用します)	犬との正しい接し方を実践し、犬からの危害を防止できるようにする
9	動物との思い出	動物や人との出会い・わかれなどを作文に書き、人それぞれの思いや願いを受け止める
10	動物と私たちとのかかわり	ペット、家畜、野生動物と人とのつながりから、動物愛護、食べ物の生産、環境保全などを学ぶ
11	動物のために私たちができること	
12	レクリエーション (*犬を使用します)	犬と散歩したり、犬と友だちになる方法を実践したりして楽しく犬とふれあう

*犬については、よく訓練されたボランティアのモデル犬を使用し、犬に対する恐怖やアレルギーがある児童に対する配慮を十分に行います。